



みどりの風

平成24年1月10日発行

校報482号

[みどりの風25号]

練馬区立関町北小学校

新年を迎えて

校長 大野 泰弘

あけましておめでとうございます。

保護者、地域の皆様におかれましては、よき新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

本年が、皆様にとりまして、ますますご健勝で、幸多い一年となりますことをお祈り申し上げます。

今日から、子どもたちの元気で明るい笑顔が学校に戻ってきました。引き続き、子どもたちが夢や感動等をたくさん得ることができ、笑顔や喜びに溢れた毎日となりますように、教職員一同、一所懸命努力していく決意でございます。

さて、昨日までの三連休では、東日本大震災の被災地でも「成人式」が開かれました。新たに成人になった方々のコメントには、家族や友人の大切さに気付いたり、また、震災からの復興に向け自らの仕事やボランティア等を通して力を尽くしたりしたいとする、そのような気持ちがいくつも綴られていました。

昨年は、東日本大震災や台風の上陸等によって、多くの方々が被災し、つらく悲しい日々をご経験されました。今年1年が、穏やかに過ぎていってくれることを願いながらも、そういう方々への思いを心に刻んで、学校教育を通してできることを実行に移していきたいと思っています。

ところで、12月には、本校の教育に対するアンケートにご協力をいただき、ありがとうございました。約70%のご家庭からご回答をいただきました。すべてを拝読いたしましたが、今後来年度の教育課程を編成していくときの参考にさせていただきます。なお、その詳細につきましては、来月以降、皆様にあらためてご報告していこうと考えております。

皆様のご意見等を読みながら、もし、「校長として、今年はどんな関町北小学校の子どもを育てたいのか」と問われたら、どう答えるかを考えてみました。皆様にもいろいろなお考えがあると思いますが、私は、「人や社会の役に立つために生きようとするとともに、たくさんの出会いを通して多くのことを学び、自らの夢の実現に向かって努力しようとする子どもを育てたい」と答えます。

のために、今年も「心を開き、夢を育てる」ということを大切にします。また、「安全・安心・安定」をすべての基本とし、その上で、学校の教育活動を「Continue」「Connect」「Create」[創造]の3つのCの視点から考え、実践していきたいと考えています。

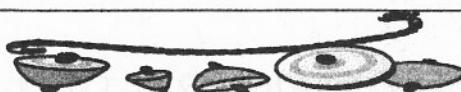
今年も、東日本大震災後の原発事故に対する様々な対応が求められるでしょうが、新成人だけでなく被災をされた方々が寒い冬を互いに助け合いながら乗り越え、いつか必ず自分の故郷を復興するという強い意欲をもたれている、そういうお姿を見るにつけ、共に支え合っていく大切さをあらためて感じる冬となっています。

有事のときは当然ですが、平時のときにどんな心の備えをしておくか、それを支えられるのも教育の力であり、中でも、人としての生き方の根本を学び、将来の基礎を築く小学校教育の果たすべき役割はとても大きなものがあります。

この1年も、皆様のご理解とご協力をいただきながら、よりよい関町北小学校にしていきたいと思います。引き続きご支援のほど、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

1月の行事予定

- 7日（土）冬季休業日終
9日（月）成人の日
10日（火）全校朝会・集団登校開始
給食始
11日（水）身体計測（1年）
12日（木）安全指導日
身体計測（2年）
13日（金）身体計測（3年）
集団登校終
16日（月）全校朝会・委員会活動
身体計測（4年）



- 17日（火）身体計測（5年）
18日（水）児童集会（委員会発表）
身体計測（6年）
19日（木）避難訓練
23日（月）校内書きぞめ展始
24日（火）学校一日公開・クラブ活動
25日（水）音楽朝会
26日（木）社会科見学（4年）
30日（月）全校朝会・クラブ活動
クラブ見学（3年）

1月の生活目標 あいさつをきちんとしよう

パワー全開！

4年担任 橋本 尚子

新年になり、それぞれ今年の目標を立てて登校してきた4年生。何事も全力で一生懸命やるぞ、と意気込んでいます。

12月から始まった、読書月間。4年生は国語の「ごんぎつね」の学習と並行して、南大泉図書館から本をお借りし、キツネが登場人物として出てくるお話を読みました。そのお話を「友達に紹介しよう！」とオリジナルのリーフレットを作り、教室に飾っています。もともと読書が大好きな子どもたちですが、友達の作ったリーフレットを見て「あ、これ読みたい。」「〇〇さんの読んだ本、おもしろいよね。」などの話をし、読書への意欲をさらに高めている姿が見られました。冬休み中にも、何千ページも読書をしてきた子もいます。読書月間に、よりたくさんの中の本に出会えるといいと思っています。

また、外遊びも元気に行っています。先月、全校児童に縄跳びカードが配されました。4年生は、前跳びから交差二重跳びまでの幅広い技が書いてある、中級のカードをもらいました。書いてある技に全部合格しようと、何度も練習したり、友達に進んで教えたり、逆に「どう跳ぶの」と教えてもらったりしています。努力が実り、既に中級をクリアした子もいます。友達とのかかわり方、体力等、いろいろな面で成長してきていることが感じられます。

5年生に進級するまで、あとわずか。一日を大切に一所懸命過ごし、自分の力を伸ばしていってほしいと願っています。



健康で一年を過ごしましょう

主任養護教諭 稲垣 さつき

新しい年が始まりました。1年のスタートです。この冬休みは寒さが厳しかったので、体調を崩して寝込んだりした人がいたのではないかと心配しています。

冬休みの生活をいつまでも引きずらないで、早く学校の生活リズムを取り戻せるようご協力ください。

冬は一年のうちでもっとも免疫力が低下する季節です。免疫力は細菌やウイルスなど、体内に侵入する外敵から体を守る自己防衛システムです。何らかの原因で免疫力が下がると様々な病気を引き起こします。風邪をひいたり、インフルエンザ・感染性胃腸炎等に感染したりしないようにするために、日頃から免疫力を高めておくことが大切です。

そのためには、十分に休養をとる、バランスのよい栄養をとる、適度な運動をする、ストレスをためないといった生活習慣が大切です。

そして、体を冷やさないことも重要です。体温が一度下がると免疫力は40%下がるといわれています。冷えは体の大敵です。お風呂にゆっくり浸かりながら体を温めるのはもちろん、運動などで血行を良くしたり、下着・靴下など保温性の優れた防寒グッズも上手に利用したりして冷えを予防しましょう。

また、普段から意識して体を温める食物を摂ることも効果的です。ショウガ、ネギ、ニンニク、唐辛子や、ニンジン、ゴボウ、山芋といった根菜類、玉ねぎやカボチャなど、鍋物などにするとより多くの種類が食べられます。飲み物も体がぽかぽかするものを摂って、免疫力を高めるようにしましょう。

学年最後の3か月です。関町北小の子どもたち皆が心身ともに健康で、いい笑顔で学校生活を送ってほしいと思っています。

読書月間

学校図書館部 川又 合子

関町北小では、冬休みをはさんで読書月間を設定しています。その間は、特に関北小ならではの取り組みがたくさんあります。火・木・金曜日は、始業までの朝読書をはじめ、読書カードへの記録をすることで、低学年は冊数を、中・高学年はページ数を増やすことを目指しています。読書月間が終了した時には、一人一人に読書記録証が手渡されます。また、その期間に読んだ中で一番心に残った本をカードに書いて皆に紹介します。図書委員会では、毎日中休みに3年生までを対象にした読み聞かせを計画し、実行しています。また、1月18日の全校集会では、図書委員全員が一冊の本の「リレー素話」に挑戦します。さらに今年度は、1~3年生までは、「ねりまお話の会」の方による素話を、4~6年生は南大泉図書館の方によるブックトークをお願いして進めています。

また、図書ボランティアの方や読み聞かせボランティアの方が読書月間だけではなく一年を通して活動してくださっています。それらの活動のおかげで、図書室は掲示も含めていつもきれいに整頓され、毎月必ずどのクラスも読み聞かせをしていただいている。放課後には図書館開放もあり、子どもたちが落ち着いて本に親しむ環境は、練馬区内でも随一であると思っています。

